



今号の主な内容

- 市民農園利用者募集・秋津ちろりん村...2面
児童館・健康・保健所...3面
公民館・図書館・スポーツセンター・歴史館...4面
多摩六都科学館・みんなのひろば...5面
今月の相談・夢ハウス・社協・官公署...6面

縄文時代から
3500年の時を超えて

平成11年に下宅部遺跡の発掘調査で見つかった大型加工木材(全長約6.6mのケヤキ・写真)は、縄文人がつくりかけていた丸木舟であると考えられています。約4年間の保存処理を終え、現在、ふるさと歴史館で展示中です。



下宅部遺跡とは

下宅部遺跡の発掘調査は、多摩湖町4丁目地内の都営住宅建て替え工事に伴って、平成7年に遺跡の有無の確認調査を行った際、大量の土器や石器などが発見されたことから始まりました。

大型加工木材の発掘

現在、ふるさと歴史館で展示中の大型加工木材は、平成11年に縄文時代後期の水場遺構から発掘されました。(左写真)

大型加工木材の保存

遺跡から出土した木材は、そのままの状態では乾燥して割れてしまいます。このため空気に触れても型が保たれるように、特殊な薬品による保存処理が必要で、この大型加工木材も奈良県の施設に運び、特殊な薬品に漬けて保存処理を約4年間かけて施しました。



水場遺構の木材の上に乗った状態で発掘された大型加工木材(製作途中の丸木舟)

ふるさと歴史館 (諏訪町1-6-3)
開館時間: 午前9時30分~午後5時
地図: 東村山市内、化成小文、中央公民館、西武園駅、八国山緑地



遺跡公園「下宅部遺跡はっけんのもり」整備か所(5月中旬開園予定)

『下宅部遺跡 発掘調査概報』を販売しています

市では、下宅部遺跡の発掘調査の成果をまとめた『下宅部遺跡発掘調査概報』(A4版力ラー・全6冊・下写真)を販売しています。



日の午前8時30分~午後5時
ふるさと歴史館(午前9時30分~午後4時30分、月曜)

第23回 下宅部遺跡はっけんのもりを育てる会

下宅部遺跡は、その一部(約3千㎡)をそのまま地下に残す「埋没保存」にして、その保存区域を遺跡公園(左写真)として整備することになりました。整備計画の段階から市民の皆さんとワークショップ(参加体験型学習会)を重ね、また、遺跡公園の名称も公募により「下宅部遺跡はっけんのもり」に決定するなど、約3年間にわたる検討を進めてきました。

転入・転出・転居に関わる臨時窓口一覧

Table with 4 columns: 開設日程, 取り扱い業務, 担当課名, 場所. Lists various administrative services like residence registration, tax, and social security.

転入・転出・転居に関わる臨時窓口を開設します

開設日: 3月20日(祝)・28日(日)・4月3日(土)
時間: 午前8時30分~午後5時
場所: 市役所本庁舎・いきいきプラザ

注意: 左表のとおり ※納税課の業務は、3月28日(日)のみの午前8時30分~午後8時まで開設 ※臨時窓口の詳しい業務内容については、事前に各担当課へお問い合わせ下さい。

日休館 販売価格 1冊300円
お問い合わせ 情報コーナー(393-5111代表)
ふるさと歴史館(396-3800)